
プログラム



日時：10月13日（金） A会場：4階 多目的ホール

開会挨拶

16:15

会長：藤井 正純（福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座）

オープニングセミナー

16:20～17:20

座長：吉本 高志（一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院）

OS 認知症新時代 -どこから来て、どこへ行くのか-

医療法人社団清山会いずみの杜診療所 山崎 英樹



日時：10月14日（土） A会場：4階 多目的ホール

会長挨拶

8:40

会長：藤井 正純（福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座）

一般演題 リハビリ関連

8:45 ~ 9:35

座長：加藤 庸子（藤田医科大学ばんだね病院脳神経外科）
後藤 博美（一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院脳神経外科）

- | | | | |
|------|---|-------------------------|-------|
| O-01 | 脳卒中急性期患者の早期離床がもたらす ADL 向上について | 高島平中央総合病院 | 川畑 弥希 |
| O-02 | 当院における TKA 術後在院日数とリハビリテーション評価の関係 | 一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 | 上田 聡太 |
| O-03 | 動画を用いたリハビリテーション見学の検討 | 医療法人啓清会関東脳神経外科病院 | 安部 徳彦 |
| O-04 | 通いの場参加高齢者の身体的プレフレイルの関連因子について | 社会医療法人将道会総合南東北病院 | 奥村 和美 |
| O-05 | 訪問リハビリ利用者の転倒要因について | 東京総合保健福祉センター江古田の森 | 金城 海里 |
| O-06 | ダイバーショナルセラピーへの取り組み | 総合南東北福祉センター八山田 | 馬場 有香 |

シンポジウム 自動車運転

9:40 ~ 11:00

座長：船山 道隆（足利赤十字病院神経精神科）
佐藤 睦子（一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院神経心理学研究部門）

- キーノートレクチャー 1：
高次脳機能障害や軽度認知障害を持つ人の運転
- 足利赤十字病院神経精神科 船山 道隆
- キーノートレクチャー 2：
多職種連携による高次脳機能障害者の運転再開に向けた評価と指導
- 水原自動車学校 岩城 直幸
- | | | | |
|-------|--|-------------|-------|
| S1-01 | 認知機能低下を指摘され診断書提出命令書を持参した当院の高齢運転者の現状 | あづま脳神経外科病院 | 志和 智美 |
| S1-02 | 自動車運転再開支援 当院の取り組み | 福島医療生協わたり病院 | 丹治賢太郎 |



S1-03 南東北福島病院における自動車運転再開支援について

一般財団法人脳神経疾患研究所附属南東北福島病院 高橋 良映

文化講演

11:10 ~ 12:10

座長：藤井 正純（福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座）

CL 現場における緊急時対応力の向上に向けて ～福島第一原子力発電所事故のもう一つの教訓～

長岡技術科学大学 吉澤 厚文

ランチョンセミナー1

12:20 ~ 13:10

座長：二村美也子（福島県立医科大学附属病院リハビリテーションセンター）

LS-1 みんなで取り組む摂食嚥下 ～口から食べるために～

愛知医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 藤本 保志

共催：クオール株式会社

教育講演

13:20 ~ 14:10

座長：矢吹 省司（福島県立医科大学保健科学部）

EL 国際医学誌を目指したリサーチ・クエスチョンの作り方と進め方

福島県立医科大学大学院医学研究科臨床疫学分野 栗田 宣明

特別企画 症例検討会

14:20 ~ 15:20

座長：佐藤 拓（あづま脳神経外科病院）

SP-01 社会制度が使えず退院支援に苦慮した1例

医療法人財団健真会総合東京病院 古溝 聖

SP-02 医療チームが倫理的ジレンマを抱えながら退院支援を行った壮年期がん患者の一例

大阪医科薬科大学病院 田所 洋志

SP-03 限られた社会福祉資源の中で終末期を迎える30歳代の膠芽腫患者の一例

福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座 蛭田 亮



シンポジウム 連携(チーム・地域)

15:30 ~ 16:30

座長： 鱈淵 昌彦 (大阪医科薬科大学脳神経外科学教室)
佐藤 光夫 (一般財団法人脳神経疾患研究所附属南東北福島病院脳神経外科)

- | | | | |
|-------|---|-----------------|-------|
| S2-01 | 退院支援地域連携パスの作成と運用後の課題 | あづま脳神経外科病院 | 佐藤 飛鳥 |
| S2-02 | 脳神経外科専門病院における新型コロナウイルス感染患者療養隔離解除基準について | 社会医療法人医仁会中村記念病院 | 中村 博彦 |
| S2-03 | 急性期病院における転院支援
～MSWの視点から、患者家族への関わり方について考える～ | 福島県立医科大学附属病院 | 大槻 澄枝 |
| S2-04 | 多職種連携で悪性神経膠腫患者のQOL向上を目指す取り組み
～栄養の観点から～ | 福島県立医科大学附属病院 | 木之内裕子 |
| S2-05 | チーム医療における心理的安全性の評価と取り組み | 大阪医科薬科大学病院 | 古瀬 元雅 |

閉会挨拶

16:30

会長： 藤井 正純 (福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座)



日時：10月14日（土） B会場：4階 中会議室 401

一般演題 摂食・嚥下、栄養関連

8:45 ~ 9:45

座長：藤本 保志（愛知医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）
佐藤 園美（一般財団法人脳神経疾患研究所附属南東北福島病院）

- 第2日目 プログラム
- 07 脳卒中患者の経口摂取に向けた看護師介入による摂食嚥下機能の向上について
高島平中央総合病院 佐々木 怜子
- 08 回復期リハビリ病棟患者への当院での食事提供の工夫
一般財団法人脳神経疾患研究所附属南東北福島病院 高野 夏美
- 09 回復期リハビリテーション病棟における KTBC を活用した取り組み
総合リハビリ美保野病院 柏崎 蓮
- 10 アイソカルファイバーを使用しての効果的な排便の誘発
一財）介護老人保健施設リハビリ南東北川俣 佐藤 夏純
- 11 脳梗塞後長期人工呼吸器管理による廃用，気管切開，頸椎カラーの阻害要因により嚥下機能障害を呈した一例
医療法人財団健真会総合東京病院 小林亜沙美
- 12 非機能性下垂体腺腫摘出術後に重度嚥下障害をきたし、その後著明な改善を認めた1例
錦海リハビリテーション病院 永島 敬子
- 13 介護老人保健施設におけるターミナル期の関わり
ー食べたい気持ちに寄り添うためにー
介護老人保健施設泉崎南東北リハビリテーション・ケアセンター 幕田 紗香

一般演題 地域支援

9:50 ~ 10:30

座長：渡邊 貞義（医療法人財団健真会総合東京病院）

- 14 サポート付賃貸集合住宅（L-CUB）入居者の人生最終段階における意識調査
ー第2報ー
(株) エヌジェイアイ 土屋 美幸
- 15 介護期間の長期化した高次脳機能障害者・遷延性意識障害者の家族・介護者の介護不安と家族会の役割について
大阪公立大学 大西 久男
- 16 洪水・土砂災害に関する居宅支援事業所としての取り組みに対する報告
～避難行動支援及び意識調査の実施～
南東北春日居宅介護支援センター 松川 美香



O-17 みどり苑の地域貢献
～ TEAM GREEEENS の活動紹介～

介護老人保健施設みどり苑 横井 勝聡

O-18 新百合ヶ丘総合病院歯科口腔外科を受診した高齢者の口腔顎顔面外傷の臨床的検討

新百合ヶ丘総合病院 藤井 誠子

一般演題 感染対策

10:35 ~ 11:00

座長：佐久間佳世 (福島県立医科大学附属病院看護部)

O-19 新型コロナウイルス感染者患者の対応から得たこと

高島平中央総合病院 石川 唯衣

O-20 COVID-19 隔離中の看護師によるリハビリ介入

高島平中央総合病院 仁田水雪乃

O-21 隔離対応中のベッドサイド検査の増加と安全・快適にこなす為の工夫
ー心臓超音波検査編ー

一般財団法人脳神経疾患研究所附属南東北福島病院 高野 浩介

ランチョンセミナー2

12:20 ~ 13:10

座長：市川 優寛 (福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座)

LS-2 てんかん診療に関わるネット“わ”ーク

名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科 前澤 聡

共催：エーザイ株式会社

一般演題 看護ケアと褥瘡対策

15:00 ~ 15:35

座長：神成田朝美 (IMS グループ高島平中央総合病院)

O-22 手術を受ける患者に対するせん妄予防
ー術前訪問実施による効果の検討ー

一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 吉田 光紀

O-23 放射線治療患者への皮膚ケアについての検討
ーケアマップを用いた早期の皮膚ケアの取り組みー

南東北がん陽子線治療センター 遠藤 和磨

O-24 褥瘡対策の見直し
～褥瘡ゼロを目指した当病棟の取り組み～

関東脳神経外科病院 本田 杏奈



○-25 職員意識の変容の成果 褥瘡改善のためのポジショニング理解を通して

東京総合保健福祉センター江古田の森 宮本 信二

一般演題 医療とIT、その他

15:40 ~ 16:30

座長：菊池 泰裕（一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院脳神経外科）
小島 隆生（福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座）

○-26 当院における外来診療予約制導入後の効果検証

医療法人啓清会関東脳神経外科病院 芳賀 信人

○-27 新型コロナウイルス感染症蔓延時における病院職員把握の工夫

新百合ヶ丘総合病院 鈴木 崇志

○-28 脳神経外科におけるタスクシフト 診療看護師参入の効果

藤田医科大学ばんだね病院 片山 朋佳

○-29 使用不能になった車椅子を回収し、リユースに繋げる法人内の取り組み

社会福祉法人こうほうえん錦海リハビリテーション病院リハビリテーション技術部 鳥谷 香蓮

○-30 抗がん薬投与時のインシデントを減少させるための化学療法委員会の取り組み

医療法人財団健貢会総合東京病院 齋藤 瑛一

○-31 療養型病院における脳神経外科外来の役割

医療法人財団五省会西能みなみ病院 角田 隆行



日時：10月14日（土） C会場：3階 企画展示室A・B

一般演題 退院支援

8:45～9:10

座長：神宮字伸哉（福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座）

- O-32 院内他職種との退院支援連携体制構築へ向け
～院内勉強会を開催して～
大浜第一病院 當銘 由香
- O-33 回復期リハビリテーション病棟の現状と転帰
～コロナ渦を経験して～
関東脳神経外科病院 鈴木このみ
- O-34 PADにより医療処置を必要とした1人暮らし高齢者への退院支援
一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 本多 亜妃

一般演題 治療

9:15～9:40

座長：佐藤 俊輔（一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院脳神経外科）

- O-35 再発脳動脈瘤に対する直達治療
藤田医科大学ばんだね病院 山田 康博
- O-36 Ceftriaxoneによる偽胆石性胆嚢炎に対し、保存的加療では根治せず内視鏡治療
を要した1例
医療法人財団健貢会総合東京病院 河田 宙徳
- O-37 特発性腸間膜血腫に対して動脈塞栓術を施行し、腸管温存し得た1例
医療法人財団健貢会総合東京病院 中島 滉一

一般演題 働き方改革・職場環境

15:00～15:40

座長：浅利 潤（東京リハビリテーションセンター世田谷）

- O-38 「看取り介護に対する職員の意識変化」
～フラワーアセスメントを活用して～
社会福祉法人南東北福祉事業団障がい者支援施設南東北さくら館 島野 穰
- O-39 介護業務におけるストレスマネジメントへの取り組み 介護現場のストレスの把握
とストレスの軽減
三春南東北リハビリテーション・ケアセンター 酒井めぐみ
- O-40 「フィッシュ哲学」でイキイキ働く
～ピチピチした職場を目指して～
社会福祉法人南東北福祉事業団南東北日和田ホームヘルパーステーション 高柳アケミ



○-41 当院の自殺企図患者の臨床的特徴と医療スタッフの対応困難感
新百合ヶ丘総合病院 中嶋須磨子

○-42 介護老人保健施設におけるライフヒストリーカルテ導入に向けた職員の意識調査
介護老人保健施設南東北春日リハビリテーションケアセンター 田中 慈幸

一般演題 リハビリ症例報告

15:45 ~ 16:25

座長：佐藤 聡見（福島県立医科大学保健科学部理学療法学科）

○-43 急性心筋梗塞後回復期リハビリテーション病棟で復職に向けて運動耐容能改善を図った一例
新百合ヶ丘総合病院 久保田悠介

○-44 新型コロナウイルス感染症による ADL 能力低下の予防を図り早期自宅退院に至った症例に対する理学療法の経験
医療法人財団健貢会総合東京病院 樋口 愛記

○-45 回りハから老健を介して在宅復帰に至った症例
東京リハビリテーションセンター世田谷 谷崎 月耶

○-46 在宅生活を見据えた介入の重要性
～追跡調査からの一考察～
錦海リハビリテーション病院 馬庭 里奈

○-47 高次脳機能障害を呈した患者のセルフアウェアネスに着目し、屋外活動自立の目標を達成した一症例
東京リハビリテーションセンター世田谷 櫻田 奈央



日時：10月14日（土） ポスター会場：3階 企画展示室C・D

ポスター掲示 8:45～10:30
 ポスター撤去 15:30～16:30

ポスターセッション1

14:20～14:55

座長：前田 卓哉（福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座）

- P1-01 コロナ禍・病棟再編成における救急・手術室部門での、教育指導者への看護管理者の関わりと教育担当者の変化
 医療法人財団健貢会総合東京病院 高橋 博也
- P1-02 入院時のFBS総得点から退院時における移動様式の予測
 ～当院における脳血管患者のカットオフ値～
 総合リハビリ美保野病院 丹波 航司
- P1-03 福島県北圏域における高次脳機能障害支援室の役割について
 社会医療法人秀公会あづま脳神経外科病院 菅原 志穂
- P1-04 通所リハビリテーション利用者へアンケートを実施して
 公益財団法人慈愛会いづろ今村病院 小川 大泉

ポスターセッション2

14:20～14:55

座長：岩楯 兼尚（福島県立医科大学医学部脳神経外科学講座）

- P2-01 病初期から積極的栄養強化と運動療法を実施した筋萎縮性側索硬化症患者の筋機能及び運動能力変化とその経過
 一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 青木 俊也
- P2-02 20年にわたり、状態維持できている症例
 南東北パワーリハビリテーションセンター須賀川 石澤千加子
- P2-03 コロナ禍における利用者と家族との繋がり
 ～絵手紙を通して見えてきたこと～
 社会福祉法人南東北福祉事業団特別養護老人ホーム南東北シルクロード館 高橋 美穂